

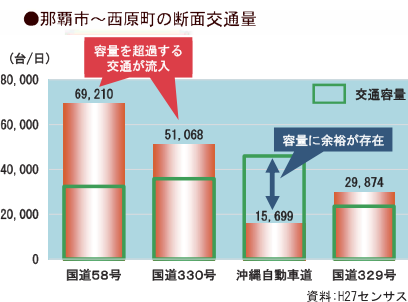
ハシゴ道路の構築

沖縄県における「道路のアンバランスな使われ方」や「那覇都市圏の深刻な交通渋滞」、「東西分断により沖縄自動車道ICへのアクセス性の低下」等の交通問題を解消するために『ハシゴ道路』の整備を推進します。

1. 現状と課題

○道路のアンバランスな使われ方

沖縄県を縦貫する幹線道路は、交通容量を超過する交通を処理するのに対して、沖縄自動車道は交通容量に余裕があります。



○深刻な交通渋滞

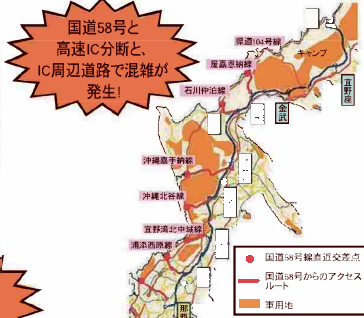
沖縄県の渋滞損失時間は那覇都市圏に集中しています。道路による抜本的な対策が必要です。



○米軍基地による地域分断

基地などによる地域分断から高速道路の利便性が低下しています。新規ICの整備等による高速道路の利用促進が重要です。

●国道58号から沖縄自動車道ICへのアクセスルート



道路の計画

2. 『ハシゴ道路』の整備計画

■南北を走る強固な【3本の柱】

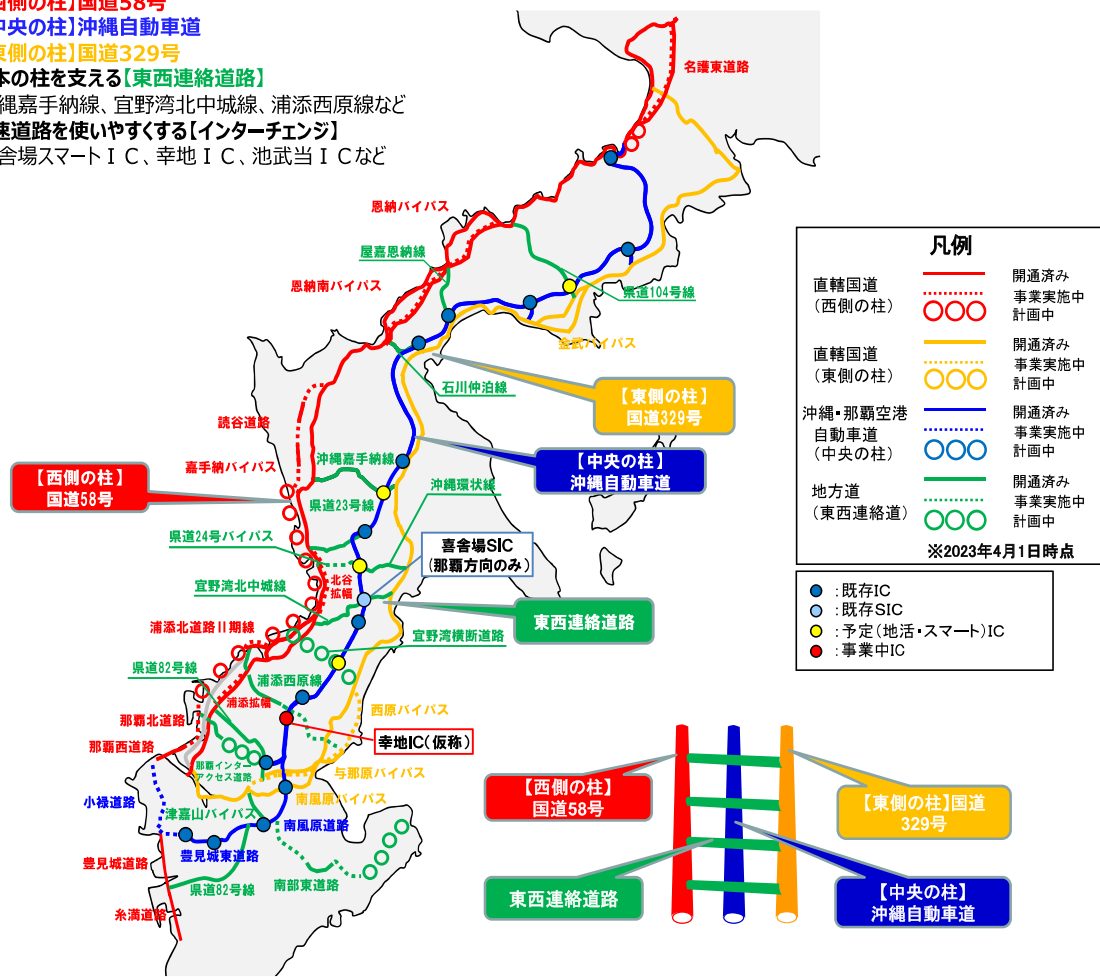
- 【西側の柱】国道58号
- 【中央の柱】沖縄自動車道
- 【東側の柱】国道329号

■3本の柱を支える【東西連絡道路】

沖縄嘉手納線、宜野湾北中城線、浦添西原線など

■高速道路を使いやすくする【インターチェンジ】

喜舎場スマートIC、幸地IC、池武当ICなど



道路は県民生活の向上と地域経済の健全な発展に必要な公共施設です。このため、県財政のきびしい状況の中で、選択と集中により、効率的かつ効果的な道路整備につとめています。



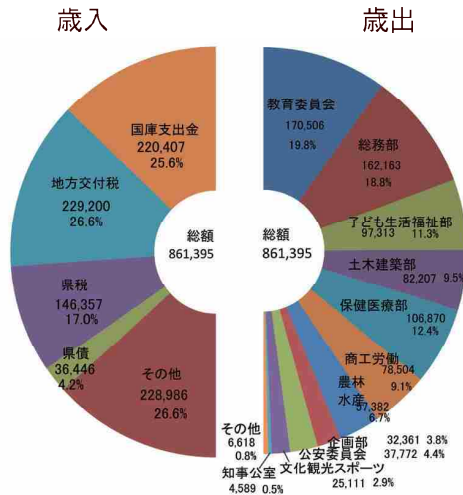
ワルミ大橋（屋我地仲宗根線）

令和5年度予算規模(一般会計)

●県予算(年度当初) 単位: 百万円

県 予 算

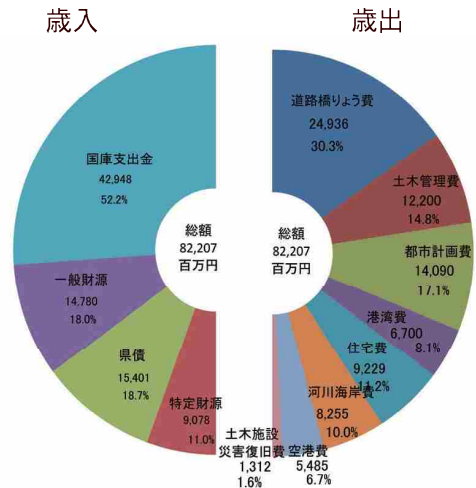
R5年度



●土木建築部予算(年度当初) 単位: 百万円

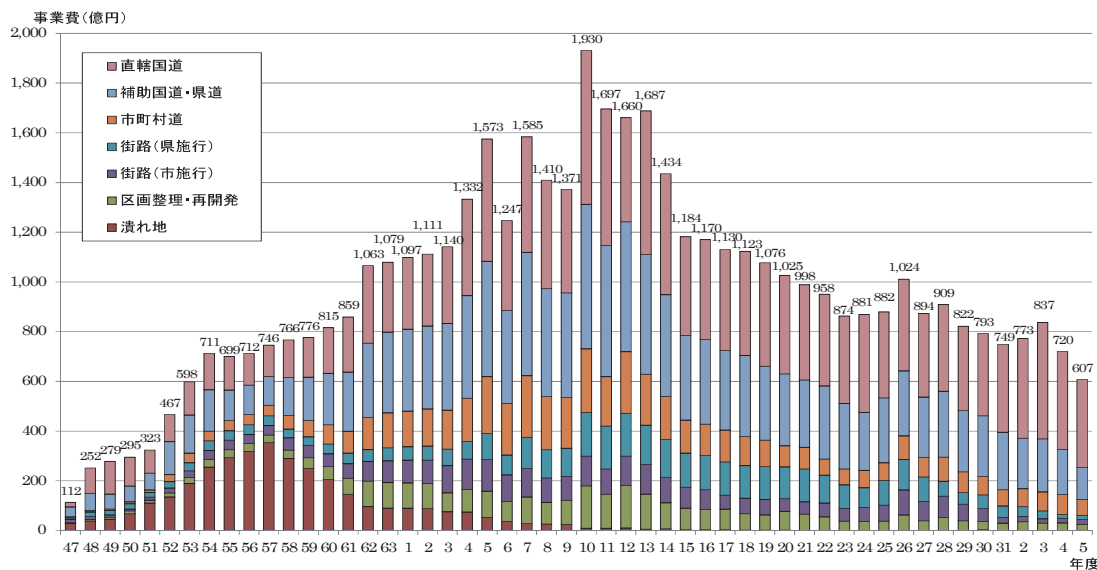
土木建築部予算

R5年度



道路の予算

沖縄県の道路事業費の推移(補正後予算ベース)



注1)直轄、補助事業は、補正後予算ベース(交付金含み)交通安全・調査・再開発・機械は、各管理者に含む。単独費は含まない。各グラフ上の数字は、各年度の合計である。
注2)但しR4については当初予算

1. 一般国道 (指定区間)

国(内閣府沖縄総合事務局)が管理する国道は、現在6路線(58号、329号、331号の一部、332号、506号、330号の一部)実延長332.1km(令和4年4月1日現在)で沖縄本島の主要な幹線道路を形成しています。

現在、増大する交通需要に対応するためバイパス等の整備を強力に推進しています。

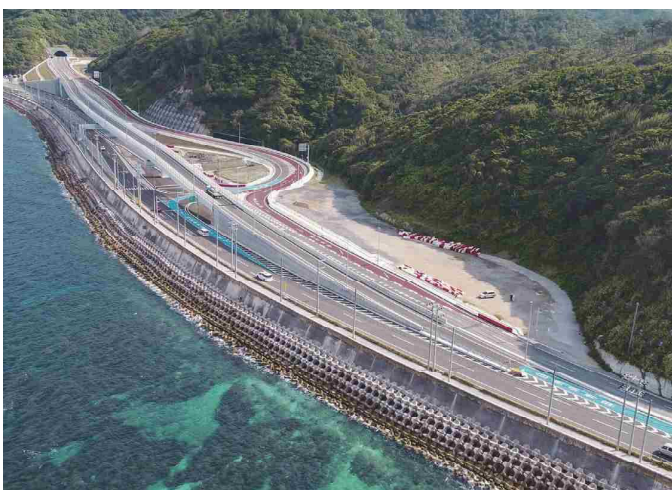
■主な事業箇所

路線名	事業内容
国道58号	名護東道路、恩納バイパス、恩納南バイパス、読谷道路 嘉手納バイパス、北谷拡幅、浦添北道路II期線 浦添拡幅、那覇北道路
国道329号	与那原バイパス、南風原バイパス、西原バイパス
国道506号	豊見城東道路、小禄道路



国道58号 浦添北道路

58 名護東道路



道路規格	1種3級
区間	名護市伊差川～数久田
延長	6,800m
設計速度	80km/h
車線数	暫定2車線(完成4車線)

※名護市数久田～同市許田間(約1.6km)は調査中



道路の整備

506 小禄道路(那覇空港自動車道)

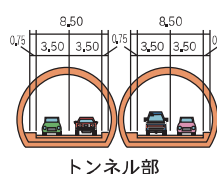
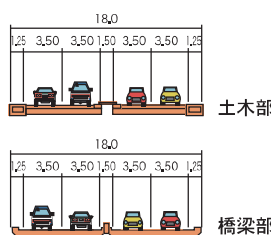


完成イメージ図

道路規格	1種3級
区間	那覇市鏡水～豊見城市名嘉地
延長	5,700m
設計速度	80km/h
車線数	4車線

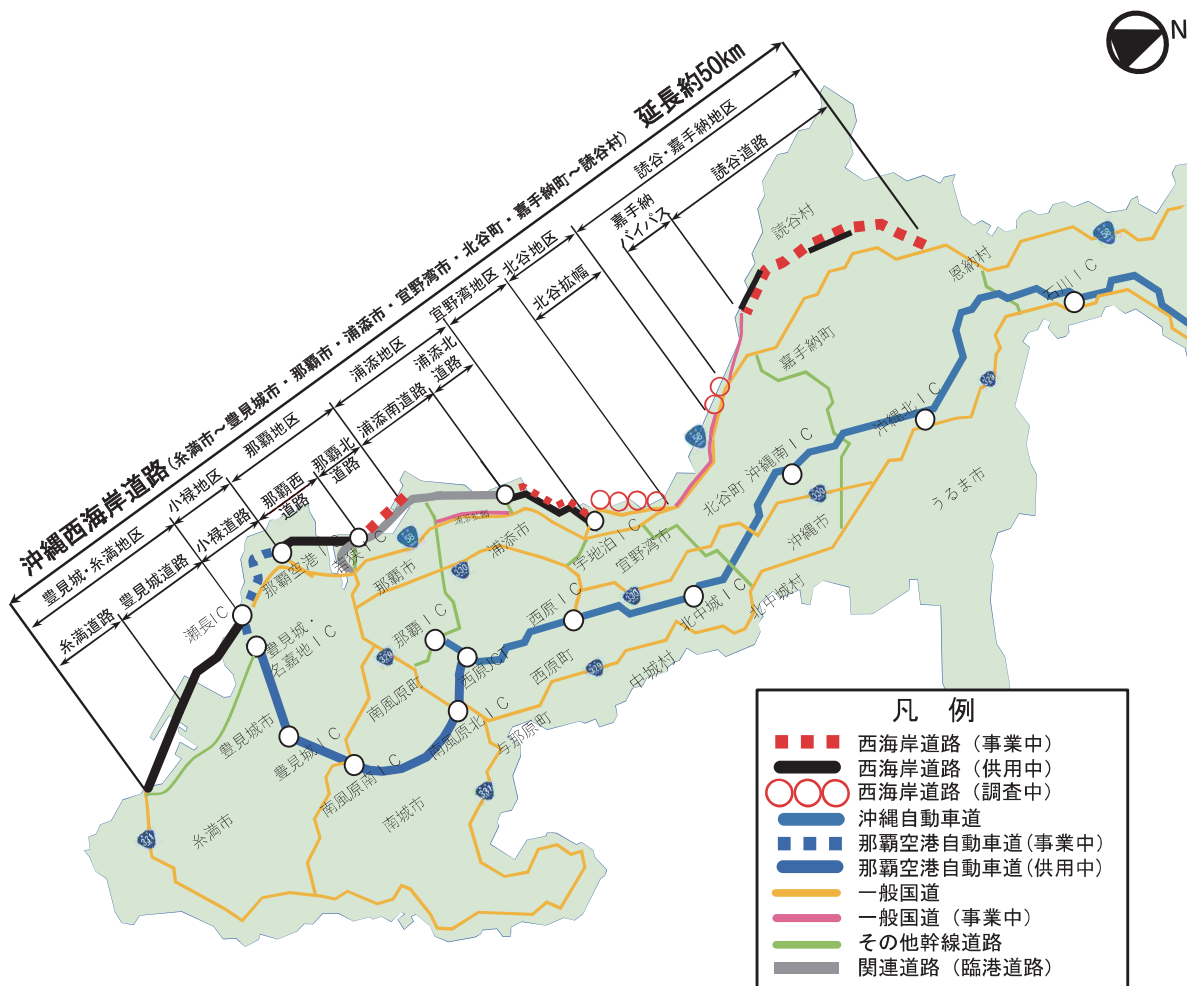


事業箇所図



沖縄西海岸道路

道路の整備



58 那覇北道路(沖縄西海岸道路)



那覇北道路の道路構造（橋梁）



道路規格	1種3級
区間	那覇市港町～那覇市若狭
延長	2,200m
設計速度	80km/h
車線数	6車線

